

# 各地からの便り

「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

## 糠平小学校で 森林環境教育を実施

【東大雪支署】

7月20日、遊々の森「小鳥の村」において、上士幌町立糠平小学校の全校児童（6名）を対象に森林環境教育を実施しました。

「小鳥の村」とは、上士幌町教育委員会と平成23年度に協定を締結している「遊々の森」の名称で、実施主体である糠平小学校では探鳥会や自然観察等の活動をしていきます。

森林環境教育は、糠平小学校のグリーンクラブの活動の一環として毎年実施しているもので、学習を通じて森林の大切さや楽しさを伝えることを目的としています。



自然観察を楽しみました

当日はウォークラリー地図を渡し、各ポイントを探しながら森林内を散策して自然観察やゲーム等の活動を行いました。

目かくしで森林内を歩くネイチャーゲームでは、「蚊の羽音」「川の音」「足下がふかふかする」など視覚に頼らないが故に気づく新たな発見がありました。

今後とも教育関係機関と連携を図り、たくさんの子供たちに森林の大切さやおもしろさなどを伝えていけるよう努めていきたいと思えます。

## みんなで木育inばんけい 2016

【石狩森林管理署】

8月17日に、札幌市立盤溪小学校において、石狩振興局森林室主催の「みんなで木育inばんけい2016」が行われ、当署から「森林のはたらき」に関するパネル展示を行いました。

森林室とは、森林環境教育などへの新しい試みで何かできないかということで、春から打ち合わせ

せ会議を重ねており、お互いの森林環境教育へ出席する中で、最終的に「木育」に関するイベントを共同開催することを目的としています。

イベントでは、木で造ったお魚を子どもたちに釣ってもらうコーナーや、杉材をシンプルな形状にしたブロック（スギックモック）を敷き詰めたり、積み上げたり並べたりするコーナー、「森林のはたらき」のパネル展示がありました。



木のお魚つりをする子どもたち

## 全木集材の実証的な実施についての現地検討会を開催

【上川中部森林管理署】

8月10日、林業の低コスト化及び木質バイオマス資源の供給に資するべく、全木集材の実証的な

実施についての現地検討会を林業事業体、上川総合振興局、研究機関を含む11名の参加により開催しました。

検討会では、単幹集材と全木集材の実施状況を確認しました。

参加者からは、「このような検討会のチャレンジに敬意を表したい」という評価や、「全木集材という言葉がわかりづらい」、「作業システムは現地に合わせて採用するべきでは」という意見が出されました。

今後においても、国有林のフィールドを活用した検討会や勉強会を行いながら、地域の森林・林業関係者とともに地域課題解決に向け取り組んでいきます。



林業事業体、振興局、研究機関との意見交換



国民の祝日「山の日」が制定され初めての祝日となった8月11日、各地でいろいろな行事が行われました。



【空知森林管理署】

夕張市の障がい者自立支援施設はれっとふぁーむにおいて「チャレンジドフェア・イン・夕張」が開催されました。



施設で育ててきたエゾサンショウウオを森の中の湿地に放流しました

このイベントは施設の利用者が地域住民等の参加者との交流や各種体験活動を通じて、「コミュニケーション力の向上」ができる個性の力を創出することを目的として行われたものです。

当署では、これまで森林教室を行ってきた縁から、このイベントに協力させてもらうことになり、当日は施設利用者やその家族、地域のみなさん等の多数の参加がある中、「山の日」を記念した特別プログラムで森林教室を実施しました。

教室では、田之畑署長や担当者が講師を務め、草花をちりばめて楽しむ万華鏡を作り、施設に隣接する国有林で森林散策を行いながら草花を採取し、万華鏡にちりばめてのぞき、その美しさを楽しみました。



みんなで万華鏡を作りました

とても暑い一日でしたが森の中は涼しく、心地よい空気の下で、参加者のみなさんには元気に森林教室を楽しんでもらうことができました。



【十勝西部森林管理署】

十勝管内の関係団体等が協力し、「山に親しみ、山の恩恵に感謝する」各種イベントを企画しました。ニペツツ山、トムラウシ山、十勝幌尻岳、伏美岳の各登山口においては、「山のマナーアップ運動」。

伏美岳登山口では当署職員等により早朝から携帯トイシやゴミ袋などを配布し、登山者にマナーアップを呼びかけました。



登山者へマナーアップの呼びかけ

帯広市役所、帯広駅東コンコース、ひがし大雪自然館においては、十勝の美しい山岳景観や、山岳環境の保全活動などの様子をパネルや写真で紹介しました。



【北海道森林管理局】

「山の日」は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日とされています。北海道森林管理局でも当別町の道民の森にある神居尻山(946.7m)の登山会を、北海道等との共催により実施し46名が参加しました。

神居尻山は登山道や標識類がよく整備されており、視界が開けている区間が多いため、気持ちよく登ることがができます。「山の日」の制定をきっかけにして、多くの方に山に親しみを持っていただき山の恩恵について考えていただければと思います。



参加者で記念撮影

北海道での台風等による自然災害について

この度の北海道での大雨や台風の影響により、道内各地では、甚大な被害に見舞われました。

被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

北海道森林管理局では、関係機関と連携し、森林や林道等の復旧に全力で努めて参ります。

広報 「北の森林 国有林」9月号  
発行 北海道森林管理局  
編集 総務企画部 企画課  
〒064-8537 札幌市中央区宮の森 3条7丁目70  
I P 電話 050-3160-6300  
電 話 011-622-5213  
F A X 011-622-5194

<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>